



2024年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月6日

上場会社名 協立電機株式会社
コード番号 6874 URL <https://www.kdwan.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
(氏名) 西 信之
(氏名) 平井 伸太郎
TEL 054-288-8899

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績(2023年7月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	16,532	6.0	1,010	8.4	1,099	13.2	646	6.4
2023年6月期第2四半期	15,600	14.9	932	27.0	971	27.6	607	17.3

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 676百万円 (12.2%) 2023年6月期第2四半期 603百万円 (7.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	160.65	
2023年6月期第2四半期	150.97	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	29,977	17,485	55.2
2023年6月期	29,764	17,096	54.4

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 16,544百万円 2023年6月期 16,190百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期		0.00		70.00	70.00
2024年6月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	4.1	2,300	1.2	2,400	1.2	1,600	4.6	397.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期2Q	4,369,200 株	2023年6月期	4,369,200 株
期末自己株式数	2024年6月期2Q	345,090 株	2023年6月期	345,056 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期2Q	4,024,127 株	2023年6月期2Q	4,024,219 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円安を背景としたインバウンド需要の回復やDX推進を背景とした企業の設備投資が堅調に推移し、景気は回復しているものの、世界的な国際情勢の不安、原材料価格の高騰、世界的な金融引き締めによる影響など、より多くの不確実性を抱えたまま景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループとしましては、経営基本方針としている「One Stop Shopping」施策を更に拡充すべく、受注範囲の拡大及び収益性の向上を目指し、当社のビジネスモデルの強化に尽力して参りました。業種業態を問わず人手不足を解消するための省力・省人化需要に対し、自動化システム、特にロボットシステムへの投資需要の拡大、さらにはロボットの作業範囲を広げるAIの急速な進展等、引き続き当社グループには強い追い風が吹いております。加えて国内外の企業の設備投資意欲は依然として旺盛であります。しかしながら半導体不足の解消は進みつつあるもののいまだ十分とは言えず、設備投資需要にその供給が追いついていない状況は引き続き継続しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は165億32百万円（前年同四半期比6.0%の増）となり、損益面としましては営業利益が10億10百万円（同8.4%の増）、経常利益が10億99百万円（同13.2%の増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が6億46百万円（同6.4%の増）となりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

<インテリジェントFAシステム事業>

インテリジェントFAシステム事業では、製造業のお客様の堅調な設備投資意欲に支えられ、IoTを活用した生産管理システム、出荷検査に代表される各種検査装置や各種監視装置が好調だったこと、ロボット等の各種自動化システムの需要が拡大する中で当社の「One Stop Shopping」施策が一定のご評価頂いていることから、引き続き業績は堅調に推移いたしました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当第2四半期連結累計期間における売上高は60億12百万円（前年同四半期比23.0%の増）、営業利益は5億56百万円（同16.9%の増）となりました。

<IT制御・科学測定事業>

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向にあります。一方、当事業でも科学測定事業は科学分析・計測機器等に代表される企業の新製品開発を目的とする部門や品質管理部門を対象とするため、景気の動向に左右されにくく、安定的な分野であります。当第2四半期連結累計期間においては、新製品開発に代表される顧客の研究開発投資が引き続き旺盛であり、加えて多くの製造現場で生産量の回復に伴う生産設備への投資も継続して堅調に推移いたしました。一方で、長期に渡った物不足の解消感からか購買意欲の一服感もあり前年同四半期に比べ減収・増益となりました。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当第2四半期連結累計期間における売上高は105億1百万円（前年同四半期比1.8%の減）、営業利益は6億22百万円（同5.4%の増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計額は299億77百万円で、前連結会計年度末に比べ2億13百万円の増加となりました。これは主として受取手形、売掛金及び契約資産・電子記録債権を合わせた売上債権が減少した一方、現金及び預金と有価証券と商品及び製品・仕掛品・原材料の棚卸資産が増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、負債の合計額が124億92百万円で、前連結会計年度末に比べ1億74百万円の減少となりました。これは主として支払手形及び買掛金・電子記録債務を合わせた仕入債務が増加した一方、未払法人税等と流動負債のその他が減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、純資産の合計額が174億85百万円で、前連結会計年度末に比べて3億88百万円の増加となりました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益等による利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されております業績予想につきましては、2023年8月9日に公表いたしました予想数値から変更ありません。なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,600,069	6,818,353
受取手形、売掛金及び契約資産	8,890,378	8,851,265
電子記録債権	2,921,388	2,222,522
有価証券	100,000	400,000
商品及び製品	916,695	1,065,831
仕掛品	572,440	769,095
原材料	657,719	739,285
その他	382,788	391,690
貸倒引当金	△72,775	△72,254
流動資産合計	20,968,704	21,185,790
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,223,520	4,232,115
その他(純額)	1,604,999	1,743,680
有形固定資産合計	5,828,519	5,975,795
無形固定資産		
168,250	168,250	168,875
投資その他の資産		
投資有価証券	1,847,677	1,659,001
その他	1,231,560	1,268,737
貸倒引当金	△280,371	△280,394
投資その他の資産合計	2,798,866	2,647,344
固定資産合計	8,795,637	8,792,015
資産合計	29,764,342	29,977,805
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,032,613	6,301,900
電子記録債務	2,115,953	2,146,890
短期借入金	300,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	600,000	200,000
未払法人税等	583,258	391,857
賞与引当金	190,240	193,726
役員賞与引当金	58,450	-
その他	1,281,243	1,081,771
流動負債合計	11,161,758	11,016,145
固定負債		
長期借入金	980,000	980,000
退職給付に係る負債	433,239	429,592
その他	92,517	67,037
固定負債合計	1,505,756	1,476,629
負債合計	12,667,515	12,492,775

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,872,124	1,872,124
利益剰余金	12,865,596	13,230,395
自己株式	△425,097	△425,191
株主資本合計	15,754,063	16,118,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	363,399	332,200
為替換算調整勘定	70,444	91,407
退職給付に係る調整累計額	2,125	2,451
その他の包括利益累計額合計	435,969	426,060
非支配株主持分	906,793	940,201
純資産合計	17,096,827	17,485,030
負債純資産合計	29,764,342	29,977,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2023年12月31日)
売上高	15,600,638	16,532,553
売上原価	12,721,929	13,376,357
売上総利益	2,878,709	3,156,195
販売費及び一般管理費	1,946,661	2,146,031
営業利益	932,047	1,010,164
営業外収益		
受取利息	1,364	2,814
受取配当金	14,343	13,957
仕入割引	16,716	16,834
補助金収入	-	42,519
為替差益	-	778
雑収入	10,958	15,578
営業外収益合計	43,382	92,482
営業外費用		
支払利息	1,903	1,523
売上割引	1,441	1,418
為替差損	687	-
雑損失	21	-
営業外費用合計	4,054	2,941
経常利益	971,376	1,099,705
特別利益		
固定資産売却益	136	139
投資有価証券売却益	893	-
特別利益合計	1,030	139
特別損失		
固定資産除却損	0	24
投資有価証券売却損	-	5,263
特別損失合計	0	5,288
税金等調整前四半期純利益	972,406	1,094,556
法人税等	340,223	400,735
四半期純利益	632,183	693,821
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,662	47,332
親会社株主に帰属する四半期純利益	607,521	646,488

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2023年12月31日)
四半期純利益	632,183	693,821
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,107	△48,159
為替換算調整勘定	-	30,408
退職給付に係る調整額	951	326
その他の包括利益合計	△29,155	△17,423
四半期包括利益	603,027	676,397
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	581,764	636,579
非支配株主に係る四半期包括利益	21,262	39,817

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	972,406	1,094,556
減価償却費	89,153	113,024
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	131	△499
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,490	3,486
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△47,350	△58,450
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,383	△3,181
受取利息及び受取配当金	△15,707	△16,772
支払利息	1,903	1,523
為替差損益 (△は益)	818	656
有形固定資産売却損益 (△は益)	△136	△139
有形固定資産除却損	0	24
投資有価証券売却損益 (△は益)	△893	5,263
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,691,510	741,951
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△526,673	△418,967
仕入債務の増減額 (△は減少)	820,734	298,757
その他	30,118	△200,683
小計	△357,130	1,560,551
利息及び配当金の受取額	15,945	21,380
利息の支払額	△1,903	△1,523
法人税等の支払額	△314,045	△594,296
法人税等の還付額	-	8,602
営業活動によるキャッシュ・フロー	△657,134	994,715
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	-	△35
有形固定資産の取得による支出	△416,576	△272,297
有形固定資産の売却による収入	136	139
無形固定資産の取得による支出	△6,056	△20,011
投資有価証券の取得による支出	△210,970	△10,256
投資有価証券の売却による収入	2,181	27,399
貸付けによる支出	△129,000	△52,200
貸付金の回収による収入	28,152	27,457
その他	-	1,452
投資活動によるキャッシュ・フロー	△732,133	△298,352
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	400,000
長期借入れによる収入	800,000	-
長期借入金の返済による支出	△800,000	△400,000
自己株式の取得による支出	△79	△94
配当金の支払額	△219,860	△279,894
非支配株主への配当金の支払額	△6,340	△6,410
財務活動によるキャッシュ・フロー	△126,279	△286,398
現金及び現金同等物に係る換算差額	△519	7,895
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,516,066	417,859
現金及び現金同等物の期首残高	6,812,788	6,591,824
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,296,722	7,009,683

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,886,555	10,697,084	15,583,639	16,999	15,600,638
セグメント間の内部売上高又は振替高	323,841	276,287	600,128	37,758	637,887
計	5,210,396	10,973,371	16,183,768	54,758	16,238,526
セグメント利益	475,933	590,949	1,066,882	47,168	1,114,050

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,066,882
「その他」の区分の利益	47,168
全社費用(注)	△182,002
四半期連結損益計算書の営業利益	932,047

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,012,347	10,501,264	16,513,612	18,940	16,532,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	148,935	299,756	448,692	33,562	482,254
計	6,161,283	10,801,021	16,962,304	52,503	17,014,807
セグメント利益	556,334	622,777	1,179,112	45,598	1,224,710

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,179,112
「その他」の区分の利益	45,598
全社費用(注)	△214,545
四半期連結損益計算書の営業利益	1,010,164

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。